



オマール・アブドゥラ **Omar Abdullah**

国会議員

下院：スリナガール・ジャンムー・カシミール

政党：ジャンムー・カシミール民族協議会

ジャンムー・カシミール民族協議会党首。国会下院議員3期目。これまでに、運輸・観光常任委員会、財務常任委員会、観光省諮問委員会、外務省諮問委員会メンバーを歴任、現在付属法規委員会、内政省諮問委員会メンバー。かつての国民民主同盟(NDA)で、商工副大臣、外務副大臣を務める。

1970年3月10日、ジャンムー・カシミールの著名な政治家一族に生まれる。サナワールのローレンス・スクールで幼少教育を受け、その後ムンバイ大学商学部卒業。

同氏がインド代表として参加した会議は、以下のとおり。

- ・ 国連 ESCAP（アジア太平洋経済社会委員会）会議（2000年、バンコク）
- ・ メルコスール世界経済フォーラム首脳会談(2000年、リオデジャネイロ)
- ・ 人種差別に関する国連世界会議(2001年、南アフリカ、ダーバン)

世界経済フォーラムにおいて、2001年、「明日を担うグローバル・リーダー」に、2007年には「グローバル・リーダー若者部門」にノミネートされた。

ジャンムー・カシミール地域における若者の失業問題について長期的な視野での課題解決、戦闘やテロで破壊された州の環境維持開発に特に関心を持つ。



ラフル・ガンディー

国会議員

下院：アミティ－ウツタル・プラデーシュ州

政党：国民会議派

2004年よりインドの国会下院である「ロク・サバ」の国会議員。国民会議派事務局長。

1970年6月19日生まれ。ラジーブ・ガンディー元首相とソニア・ガンディーの息子。デリーのセント・ステイフンズ大学、ハーバード大学で学び、フロリダのローリンズ大学卒業。その後、ケンブリッジ大学トリニティ・カレッジで開発経済学博士号を取得。

2004年～2006年に内政議会常任委員会のメンバーを務め。現在人材開発常任委員会、民間航空省の諮問委員会メンバー。

関心分野は教育、医療サービス、農村開発。ウツタル・プラデーシュ州における最大の医療サービス・ネットワークと、同州最大の眼科専門病院、セルフ・ヘルプ・グループ（自助グループ）、さらに大衆向け識字プログラムの開発を支援。ラジーブ・ガンディー財団役員。



プレマ・カリアッパ **Prema Cariappa**

国会議員

上院：カルナタカ州

政党：インド国民会議派

1951年8月15日、カルナタカ州生まれ。2000年、バンガロール市長。現在上院議会議員。2005年、 kongress 議会党の政務次官に選出される。現在、子供に関する議会フォーラム、外務委員会、女性の地位向上委員会、政府保証委員会、コーヒー委員会、都市開発省諮問委員会、シルク委員会等メンバー。また、マヒラ・サマジャムズ（女性による産業団体）の会長兼アドバイザー、スポーツ組織であるカルナタカ州ハリジャン・セヴァック・サング会長、kongress 党の上院副院内幹事も務める。

同氏は、福祉や、貧困家庭、未亡人、極貧層の生活向上、カルナタカ州における都市部と農村部の開発、水供給、衛生、緑の保全、村落全体の発展に深く関与している。

同氏がこれまでに参加した主要な会議は、以下のとおり。

- ・人間の安全保障と性差別に関する世界会議（2002年、バンコク）
- ・子供に関する特別会議（2002年、ニューヨーク）
- ・“Making the World a Better Place”世界会議（ラジャスタン州マウント・アブ）
- ・HIV/AIDSに関する東南アジア研究会（2005年、ダッカ）
- ・列国議会同盟（IPU）会議 “男女平等の政治に向けて－Beyond Beijing 95” インド代表（2005年、ニューヨーク国連本部）
- ・世界市長会議（1995年、ベルリン）
- ・“母親と新生児の健康と生存”に関する国際セミナー インド女性国会議員代表（2007年、ロンドン）



サチン・パイロット **Sachin Pilot**

国会議員

下院：ドーサーラジャスタン州

政党：インド国民会議派

1977年9月7日生まれ。父は農民のリーダー的存在であった故ラジェーシュ・パイロット氏。2004年インド下院初当選。最年少の国会議員の一人。内政国会常任委員会、民間航空省諮問委員会、議会歳出予算委員会メンバー。

デリー大学卒業。ペンシルバニア大学ワルトン・ビジネス・スクールでMBA取得後帰国し、インド国民会議派に入党。社会的弱者、農民、小作農の地位向上に向けて積極的な活動を行っている。特にラジャスタン州の遠隔地におけるコミュニティの調和、社会正義や農業コミュニティの向上に尽力している。また遠隔地や地方都市に住む若年層に、社会的・政治的責任についての教育を促進している。

また同氏は、身体障害者、精神障害者、戦争未亡人・孤児などに毎月扶助金を支給する「ジャイ・ジャワン・ジャイ・キサン信託」の運営をサポートしている。時事問題、国際貿易と経済、農業と農村開発に関心が深い。



マドゥ・ゴウド・ヤスキー **Madhu Goud Yaskhi**

国会議員

下院: ニザマバードー アンドラ・プラデーシュ

政党: インド国民会議派

1958年10月15日生まれ。法律家。

2004年下院議員当選、現在外交とNRI問題常任委員会、副次立法常任委員会、歳出予算常任委員会、民間航空諮問委員会、国防諮問委員会メンバー。またインド世界情勢評議会、インド基準局、インドアメリカ国会フォーラム、地域鉄道ユーザー諮問委員会（ZRUC）の委員も務める。

2003年に「マドゥ・ヤスキー基金」を設立し、個人収入の25%を寄付している。同基金は貧困農家に対する経済的支援や子女の高校卒業までの教育、農村へのヘルスケア設備と教育の場の提供、アメリカで公演する芸術家に対する法的支援、アメリカの団体への無料法律サービスの提供などを行っている。地方貧困層の地位向上、社会正義の実現、初期ヘルスケアと教育、ビーディ（廉価の葉タバコ）労働者、特に結核や喘息に苦しむ女性労働者への薬の支給などに注力している。



ヴィクラム・バドシャー Vikram Badshah

インド工業連盟公共政策審議会議長  
(議員団コーディネーター)

メイヨー大学 (アジメール) 、およびデリー大学卒業。のインド経営大学(アーメダバード) シニア・マネジメント・プログラムに参加。40年近くにわたり、マネジメントのプロフェッショナルとして、マーケティング、経営管理、コーポレート・アフェアーズに幅広い経験を持ち、空気装置、タイヤ、器具、建設、医薬、さらに航空、観光産業にも関わる。

過去 25 年に渡りコーポレート・アフェアーズおよび公共政策分野に携わる。インディアン航空コーポレート・アフェアーズ部長、ナショナル・エアライン社東部地域業務担当の地域部長等を歴任し、2003 年インド工業連盟シニアコンサルタント就任。